┃ _科目コード┃授 _業 _科_ 目 _名 ┃学 _期 ┗曜 _日_┃時 _ 限 ↓単 _位 ┃条 _件↓ _ 対 _象 _学 _生
┃和名:環境と安全
8026270 英文: Environment and Safety 授業の形式と時間数 講義 30 時間
担当教官名 所属 学内室番号・電話番号 担当教官名 所属 学内室番号・電話番号
担当教官名所属学内室番号・電話番号担当教官名所属学内室番号・電話番号 井ノ口和好日本規格協会・
1.目的・概要
(1)環境保全の重要性を理解するために、環境マネジメントの手法を学ぶ、
(2)安全管理の重要性を理解するために,リスクマネジメントシステムの手法を学ぶ.
2.達成目標
(1)典型的な地球環境問題,地域環境問題を説明をできる
(2)主要環境問題法規の概要を説明できる.
(2)18014001の内容の概要を説明できる。
(4)リスクマネジメントの概要を説明できる.
(5)リスク評価の基本的な手法を説明できる.
カルナーニノトの位果づけ
カリキュラム上の位置づけ
10 現代の環境問題
(2)環境関連法について
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方
<ul><li>(2)環境関連法について</li><li>(3)環境マネジメントシステム</li><li>(4)安全の考え方</li><li>(5)安全関連法について</li></ul>
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方
<ul><li>(2)環境関連法について</li><li>(3)環境マネジメントシステム</li><li>(4)安全の考え方</li><li>(5)安全関連法について</li></ul>
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム  授業に関連する 「150」 現境 「 安全 「 マネジメント 」
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム  授業に関連する ISO
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム    授業に関連する
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム  授業に関連する ISO
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム    授業に関連する
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム    授業に関連する
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム    授業に関連する
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム  授業に関連する オーワード 成績評価の方法 「環境」と「安全」について、小試験(50%)および、レポート(50%)で評価する.
(2)環境関連法について (3)環境マネジメントシステム (4)安全の考え方 (5)安全関連法について (6)安全マネジメントトシステム    授業に関連する